

「(仮称)市民交流センター」の整備計画について ご意見を募集します

多くの市民が集い、交流できる場となるように、自然環境を生かした施設「(仮称)市民交流センター」の整備を計画しています。
この計画は、木曾川河畔に位置し、水と緑の自然環境に恵まれ、日本ライン下りの始発点としても知られている、「旧シュロス(御門町)」を有効に活用しようとするものです。
ここに、計画の概要を紹介し、この計画についての皆さんのご意見を募集します。ぜひ、「ご意見をお寄せください。」

施設整備計画(案)の概要

1階には、「保健センター」を移設するとともに、子育てサロンの増設の要請に応えるための「子育て支援センター」の整備を計画しています。
2階部分には、市民活動を支援する拠点としての会議室や市民交流の場として利用できる空間の整備を考えています。
併せて、敷地内には「環境」をテーマにした「(仮称)エコハウス」も計画しています。

施設などの概要

【保健センター】(1階)
現在、市役所東に隣接する中央公民館内にある「保健センター」を移転し、乳幼児から高齢者までの健康保持・増進の拠点施設として整備します。

【子育て支援センター】(1階)
乳幼児を持つ保護者への積極的な子育て支援を目指して、関係機関との連携のもとに市の子育て支援の拠点施設とし、子育てに関する相談、子育て情報の交換や親子の触れ合いの場として整備します。

【コミュニティフロアー(会議室、イベント室など)】(2階)
NPOやボランティアなどの各種団体の市民活動の拠点、交流の場として活用します。

また、移動可能な間仕切りなどにより、各種の会議、イベントにも対応できるようにするなど、利用の目的に応じて、市民の皆さんに親しまれ利用しやすい施設として整備します。

【(仮称)エコハウス(敷地内)】
各種の資源となるごみを再利用するための受け入れ施設として、また、ごみ問題の情報発信、環境教育の拠点として、常設の施設を設置し、リサイクル商品の企画、販売など資源循環を推進する研究・活動施設として整備します。

「日本ライン下り・化石林公園など」

日本ライン下りの始発点として、施設南側の木曾川沿いには乗船場があり、施設は「道の駅」的なにぎわいの要素を持ちます。

また、化石林公園、護岸堤防道路、山道などとともに、歴史や自然との触れ合いの中で、散策やジョギングなども楽しんでいただけます。

面積

土地 約28,400㎡
建物 約3,500㎡ (2階建)

関連した整備事業

太田橋に続く国道248号は、現在、歩道工事が行われていますが、施設敷地との間には高低差があることから、施設への出入りがしやすくなるよう施設改修に併せて進入路を整備し、信号機の設置も予定しています

計画(案)の詳細

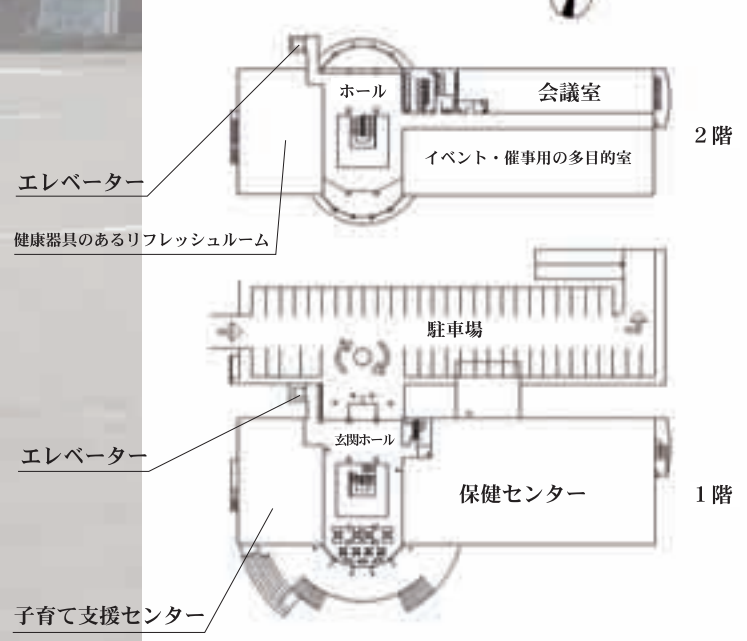
- ◇とき 7月3日(月)～31日(月)
※平日の午前8時30分～午後5時15分
- ◇ところ 財産管理課、総合政策課、健康課、児童課、環境課、市民まちづくり推進課の各窓口および各連絡所(太田連絡所を除く)で閲覧できます。
- ◇その他 市ホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.minokamo.gifu.jp/pub/index.html>

Public Comment

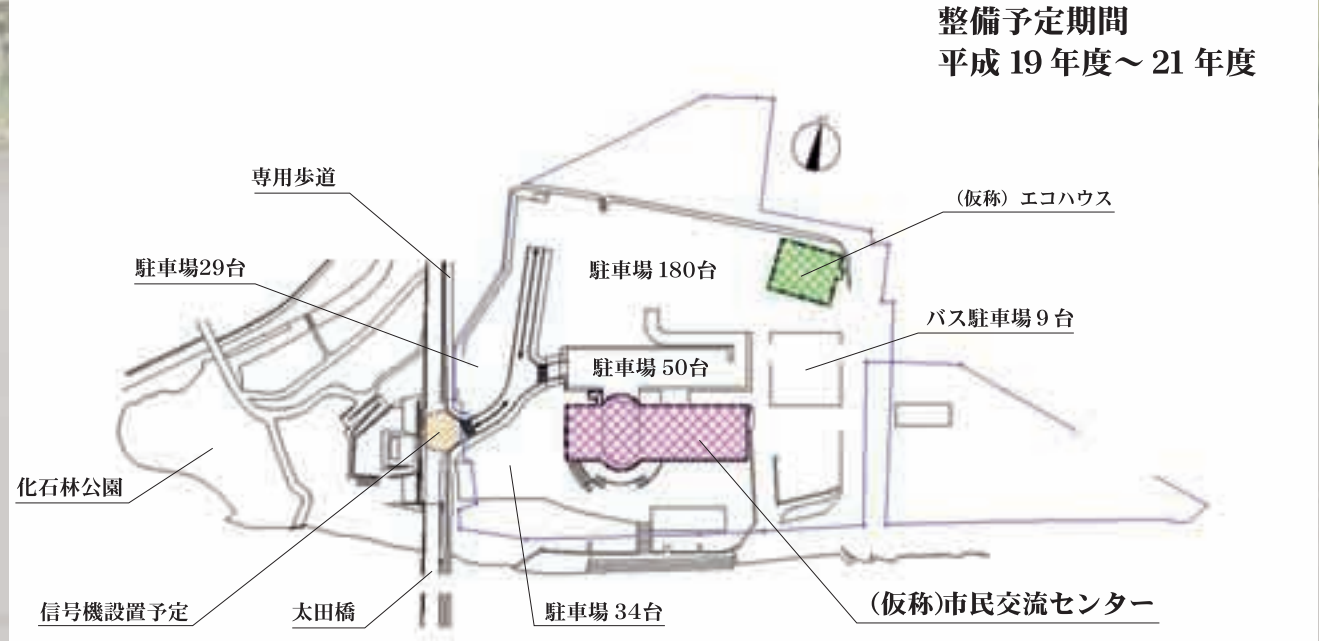
ご意見をお寄せください

- ◇提出期限 7月31日(月)
- ◇提出方法
住所、氏名および電話番号を記入したご意見を、直接、郵送、ファクス、Eメールのいずれかの方法で提出願います。
- ◇提出先
〒505-8606 太田町3431-1
美濃加茂市役所財産管理課
TEL 25・2111 内線 356
FAX 27・3863
E-mail zaisan@city.minokamo.lg.jp

計画平面図



敷地全体図



整備予定期間
平成19年度～21年度